

トイレトレーニングⅡ

トイレで座っておしっこができるようになったら！



★うんちについて

トイレでおしっこをするようになって、うんちはなかなか難しいです。うんちをすることは、とてもデリケートな問題です。

自分が納得のいく場所や気に入った格好するなど、こだわりがある子もいます。無理をせずに様子を見ながら進めていきましょう。

- ①うんちはおなかに力が入られるような踏み台(足が床につくように)を用意し、しっかり足が踏ん張れるようにしてあげましょう。
- ②子どものうんちのリズムを知りましょう。(毎日、1日おき、食後など)
- ③子どもの様子をみていると、うんちがしたい時の合図がわかってきます。合図を見つけたらトイレに誘ってみましょう。



★男の子

トイレで座っておしっこができるようになったら、立ったまますることを知らせていきましょう。周囲のまねをしながら覚えていきます。初めは、ズボンもパンツも全部脱いで練習するのがよいでしょう。



ステップ1

トイレに行き、便器の前でズボンとパンツを下ろして練習をしましょう。



ステップ2

ズボンとパンツの前だけ少し下ろして、おちんちんを出してすることを知らせていきましょう。



★女の子

トイレで座っておしっこができるようになったら、便器の前でズボンとパンツを足首までおろし、座ってできるように進めましょう。



ステップ1

おしっこの後は、最初は大人が前から後ろに拭いてあげましょう。



ステップ2

慣れてきたら、トイレットペーパーを切って渡し、自分で拭けるようにしましょう。

- ☆ トイレ後は手洗いをしましょう。
- ☆ 拭きもらしがないか確認してあげましょう。
- ☆ ズボンはウエストがゴムのもので自分で脱ぎ着しやすいものをえらびましょう。
布地の硬いズボンやぴったりしているタイツは下ろしにくいです。
- ☆ 個人差があるので、子どもの状況に合わせてじっくり進めていきましょう。
うまくいかない場合やどうしたらよいかわからない場合は、相談してくださいね。

